



# みのしま

令和5年3月15日  
有田市立箕島小学校  
第110号

箕島小学校も全校児童で過ごす時間があと2日になりました。いよいよ明日は卒業証書授与式。6年生は、「自分たちが、箕小の架け橋となるような卒業式にしよう」という目標を立て、「一生一度」の小学校の卒業式に向けて、毎日の練習を積極的に取り組んできました。

6年生の態度で感動したことがたくさんあります。教室から歩いてきて体育館へ入るときに、入り口で一礼をしています。誰かが指導したわけでもなく、自然にできるようになりました。最初は数人だったのですが、日を追うごとに増え、全員がするようになりました。また、卒業証書を受け取ったり、来賓役の教師が「おめでとう」と言ったときに、自然に「ありがとうございます」という言葉が出ます。練習を欠席した子が放課後に練習するときも、たくさんの子どもたちが協力してお手伝いをします。本当に優しく、思いやりにあふれる素敵な6年生の姿を観ることができました。魂を込めた答辞や歌も心が震えました。今日はゆっくり体を休めて本番に備えましょう。

明日は在校生、教職員、お家の方、来賓の方、みんなで6年生を全力でお祝いします。6年生の皆さん、後輩への「架け橋」となるかっこ良い姿を披露してください。

## 箕小の「架け橋」へ



## いつも近くにも6年生がいてくれた



1年間を通して、様々な場面で下級生をリードして活躍する6年生の姿が見られました。最上級生であることを自覚して、箕島小学校の児童の中心となって活動できました。5年生の皆さんも、4月からは最上級生。6年生の意志を受け継いで、手本となる行動をよろしくお祈いします。



体育館の入口で一礼  
練習に臨む6年生



欠席した子の放課後練習にみんなで協力



1~4年は初めて卒業式に出席